

衛生センター自動火災報知設備修繕

特記仕様書

令和5年度

環境局資源循環部廃棄物施設維持課

本修繕特記仕様書は『千葉市衛生センター自動火災報知設備修繕』に適用する。

1 修繕概要

(1) 修繕場所

千葉市中央区村田町893番地 衛生センター

(2) 建物概要

処理棟 : RC造2階、地下1階 延床面積 4,928㎡
管理棟 : RC造2階 延床面積 692㎡
(合計延床面積 5,620㎡)

(3) 設備概要

自動火災報知設備の受信機及び副受信機の修繕

2 特記事項

- (1) 衛生センターの運転等に支障が生じないよう運転事業者と調整し修繕を行うこと。
- (2) 本修繕において記載無き事項に疑義が生じた際には、発注者及び受注者双方による協議とする。

3 修繕内容

修繕対象である現在使用している受信機の概要は、以下(1)(2)のとおりである。また、交換後の受信機の要件は、以下(3)のとおりとする。その他の情報については、別紙の図面及び参考図書を参照すること。

(1) 修繕対象機器概要(現在使用機器)

受信機: 自立型 P型1級 複合盤

数量: 1面

製造業者: ホーチキ株式会社

型式等: 受第60-25-1号 HGK-ASS300505LPDS

表示装置: 火報30回線、ガス漏れ警報5回線、連動操作盤5回線、警報表示10

現在使用している表示灯は、別紙「受信機外観」を参照のこと。

非常電源・予備電源: 密閉型Ni-cd蓄電池 DC24V 1.2AH 2021年製

(2) 副受信機: P型

数量: 1面

製造業者: ホーチキ株式会社

型式等: PEX-50 F型

(3) 交換後の受信機の要件

- ア 上記(1)(2)の性能と同等以上のものとする。
- イ 設置後の立会検査、官公庁申請書類作成及び届出を行うこと。

4 機材等

本修繕に使用する材料・機材等は設計図書に定める品質及び性能と同等以上のものを使用すること。

5 修繕用電力・水

本修繕に必要な修繕用電力及び水

修繕用水 構内の施設 ☐利用できない ☒利用できる (□有償 ■無償)

修繕電力 構内の施設 ☐利用できない ☒利用できる (□有償 ■無償)

6 廃棄物の処理等

受注者が廃棄物の処理を委託する場合は、運搬あるいは処理について許可業者と各々廃棄物処理契約を締結し、「廃棄物処理委託契約書」の写しを発注者に提出すること。廃棄物の処理にあたって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、複写式伝票のA票、B2票、D票（及びE票）の写しを提出すること。また、電子マニフェスト方式による場合は、廃棄物処理法に基づき指定された団体が発行する、当該工事の電子マニフェスト情報及び収録した磁気媒体の提出または建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処理分終了時に登録した情報をパソコンにより印刷したもの（受渡確認伝票）を提出すること。

7 修繕用仮設物

構内に作ることが ☒出来る ☐出来ない
ただし、必要最低限なものに限る。

8 保証

本修繕の引き渡し日から1年以内に、受注者が実施した修繕範囲（供給部品及び施工部位等）において、明らかに受注者の責に帰すべき故意あるいは瑕疵又は過失を原因とする故障や破損が発生した場合は、受注者の責任にて無償補修の対応を行うこととする。

9 安全対策

受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して修繕を安全円滑に実施すること。

10 官公署その他への届出手続等

修繕の着手・施工・完成にあたり関係官公署等への提出資料作成、手続き、届出及び検査立会等は受注者が代行し、遅滞なく行う。また、これらの費用は受注者が負担すること。

<参考仕様>

- ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- ・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）

<参考図書>

- ・受信機及び副受信機外観